



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和 7 年 4 月 21 日
企業・団体名 三光合成株式会社
代表者名 久住 アーメン

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和6年4月1日（宣言日又は令和6年4月1日）～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 社員のモラル向上、精神面鍛錬、そしてお客様へのおもてなしにつながる活動の継続を行う。 （海外、国内各工場において経営層から社員まで全員参加のトイレ清掃で世界一綺麗なトイレを目指す。） 【実施状況】 毎月、偏りのないようにトイレ清掃職制図の改訂と新しくローテーションを組み、社員全員参加でのトイレ清掃を継続できている。
2	【目標】 プラスチック製品や樹脂材料を海や陸に廃棄しない。 （廃棄向け樹脂製品を粉砕し再生樹脂材料として使用しリユース率を高めていく。） 【実施状況】 ・サーキュラエコノミー推進をトップ方針に加え、自動車由来の廃棄プラスチックのリサイクルへ向けた実験を行い、カーメーカーと協力の取り組み中である。 ・海外工場のリユース率向上のためWeb会議等でフォローを行っている。 ・リユース率の低かった工場に大型粉砕機を導入することでリユース率を高めることができた。
3	【目標】 人権を尊重し、社員のダイバーシティを推進する。 （女性、高齢者、障がい者、外国人の柔軟な雇用と働きやすい職場環境を維持改善する。） 【実施状況】 ・女性の雇用を積極的に行い、近年5年間に至っては、23%（平均）が女性採用である。 ・定年後の雇用延長を推奨し、高齢者、障がい者の雇用も積極的に行い、雇用延長の考課制度を取り入れるべく準備中である。 ・富山工場の実習生の対応として、冬場は積雪や凍結のため、通勤時に自転車不能使用なので、タクシー会社の送迎を行い、安全で働きやすい配慮を進めた。 ・営業職へ女性社員の配置を促し、積極的な能力向上と女性活躍の場を拡大することができた。

※宣言日（ウェブサイト掲載日）から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。